

日 時：2023 年 7 月 24 日(月)16:00～18:00
場 所：オ・セイリュウ 4F コルコヴァード
議事録：議事録グループ A

参加者：大橋秀典、吉崎広江、中西徹、田原さおり、古川靖明、前田興二、吉川宏、須崎洋一、石田肇、河村幸司、山崎直人、新井繁太郎、松木俊明、戸田尊文、一由麻里、井上善博、山村忠弘、平澤威海、吉岡泰造、表泰之、木村芳樹、森本尚孝（以降も敬称略）

- ・司会進行：吉崎広江（資料 2 に間違いがあり、後刻訂正する、LINE 送信分が正しい）
- ・大橋ガバナーエレクトより開会挨拶及び大橋年度基本方針について
いよいよ 7 月、ガバナー年度となり 7 月 1 日に懇親会も開催され実感がわいてきている。更に昨日イメージ向上セミナーを受講し挨拶内容も変えていかなければならず頑張る。基本方針は若い人の活躍を促進させる。若い人を沢山集めていく。
IM ロータリーデーはせず、大阪ナイトを 4 月～6 月の間で 6 回行うことにしたい。
今年度、RAC メンバーが 10 月 22 日エンドポリオハロウィンパーティーを予定している。先日開催された「RI 第 1,2,3 地域合同公共イメージ向上オンラインセミナー」で実行委員長が内容を発表したが、非常に好評であった。次年度も、中心を若い人にポリオデーのイベントを実施したい。ロータリアンを巻き込んで IMRD にするという案もあったが、ロータリアンは手伝いに徹し、若い人にのびのびと企画してもらえるようにする。ただ、フレッシュロータリアンには積極的に参加してもらおうと言う意味で、FR 懇親会をポリオデーイベントの後に全地区まとめて実施する。
例年だと地区大会が終わると落ち着くが、万博年度と重なりガバナー最後の 6 月迄走り続けなければならない。
実質的活動は年明けから本格的にスタートするため、急いで準備をしていく。
- ・結局大阪ナイトは 6 回行う予定だが、二か月強の間で開催は現実的か（戸田）に対して、人員もテーマも分かれるので来客人員数の取り合いになるであろうが問題ないであろう。
- ・万博についての話が出たので資料 4 から説明する。
バビリオンを作って等の案も当初あったが予算的にも無理で、来阪するロータリアンの交流や万博以外の大阪の魅力を感じてもらおう為の予算を資料通り提案中。
前述の大阪ナイト 6 回開催以外に、前夜祭、後夜祭（開催自体を検討）を開催予定。
東大阪東としては 60 周年を 4 月に行い、万博と絡め大阪ナイトのひな形としてはどうか。
- ・万博予算は年度跨ぎとなるので予算計上や期間を要検討。出来れば開催当初は集客が難しく大橋年度内で予算消化が望ましい（吉川）。
- ・拡大例会実施申請で補助金申請できる。また、輪番制である IM ホストクラブ毎に地区ナイトを実施。（第 1 組 大阪中央、第 2 組 大阪大淀、第 3 組 大阪城北、第 4 組 八尾、第 5 組 大阪ユニバーサルシティ、第 6 組 大阪天満橋）
- ・資料 2 に戻る。2-1 につき便宜上常任理事と理事に分けているが双方に境界はなく、共に責任重大である。
- ・2-2 予算について委員会担当（案）においては予算を実行する組織図を完成させる必要あり。次年度委員長を集め予算の増減会議を 9 月に実施し財務と会計が互いにやり取りし、11 月には最終予算及びメンバーを決定。
- ・視察報告シートについて、委員会担当メンバーは担当委員会の委員長会議に出席し、視察報告を行う（旗の掲揚の仕方、配布資料の内容、運営具合など）。
- ・資料 3 地区補助金の申請を行うセミナーは早い対応が必要。セミナーはガバナー主催の為、設営を実施。会議は手伝いをする。地区研修協議会は東大阪東がホストクラブ。
- ・その他意見質問等
万博関連は別として、大橋年度で実施したい事を明確にしてほしい（吉川）。
大橋年度の目玉であるローターアクトについての方向性をはっきりさせ、26660 地区としての方針や独自性を全面的に打ち出してほしい（石田）。
10 月 22 日ポリオデー、RAC への取り組みを重視し、遅くとも吉川年度には独自に分担金を課せるよう推進したい。（大橋）。

次回 第 2 回大橋年度幹事団会議（三月会）
2023 年 8 月 21 日（月） 16:00～17:30 ガバナー事務所大会議室
議事録担当：議事録グループ B
（議事録担当の方は 17:30～19:00 までの補佐エレクト会議の出席もお願いします）

以上

CLUB WEEKLY No.2770

国際ロータリー会長
ゴードン R. マッキナリー

会長 城戸 総一郎

Rotary 
District 2660

 CREATE HOPE
in the WORLD

私たちの行動から希望が生まれる
活力あふれる楽しいクラブを築こう！



会員増強・新クラブ結成推進月間

例会日：2023年8月3日
（令和5年8月3日）

今日の例会

2023年8月3日

- 本日の卓話
「会員増強について」
会員増強・職業分類委員長
古川 靖明 君
- 今日の歌「君が代」「四つのテスト」
ピアノ 岩島 佳子 先生
- 例会後 8 月度定例理事会 於：4F 楓の間

来週の例会

- 8月10日(木)夏季休会
- 8月17日(木)
卓話「3年目を迎えた私のビール造り」
瓢箪山ビール 代表 北林 徹也 様
- 例会後 決算・予算報告会

会長就任のご挨拶

城戸会長

8月を迎え早や一ヶ月が過ぎました。先週末に全国高校野球選手権大会、大阪大会の決勝戦を観戦しました。甲子園と違って日陰の無いスタンドは茹だる様な暑さでしたが、団扇を片手に声援を送る熱心な高校野球ファンで埋め尽くされていました。「履正社」「大阪桐蔭高校」両チームの応援団は地声ですが球場全体に響くほどの熱のこもった声援で白熱した試合に拍車をかけていました。結果3-0で「履正社」が宿敵「大阪桐蔭高校」を完封で下し、3年掛りで漸く雪辱を果たし、今年春夏連続甲子園出場を成し遂げました。「履正社」の皆さんには全国大会での活躍も大いに期待したいところです。
さて、川越ロータリークラブさんが2回目の快挙を成し遂げたというニュースを目にしました。現役で親子3代が同時にロータリークラブの会員となられたそうです。1回目は1982年(S57年)当時創業200年の和菓子屋(亀屋)の山崎さん親子で3代同時入会だったとのこと。そして44歳のお孫さん嘉章さんです。清詞さんは太平洋戦争時、ビルマ戦線として苛烈を極めたインパール作戦から生還できた奇跡の人で、戦後農業を始められましたが、常日頃から自分が生還できたのはビルマ(現ミャンマー)の人たちのお陰、なんとかお恩返しをしたいと1989ねん「今泉記念ビルマ奨学会」を設立。毎年20人の留学生に2年間の奨学金を支給、その総数は178人にも及んでいます。支援を決断したきっかけはロータリークラブへの入会で「奉仕の理想」の下、活動に感銘を受け1993-94ガバナーを勤められ「私の人生はロータリーなしにはあり得ません」と述べておられます。親子3代での現役ですら全国でもあまり例がない上に、今泉さんの素晴らしい活動に改めてロータリーの理念「奉仕の理想」を少しでも実践できるよう気を引き締めたいと思いました。我がクラブには親子での入会事例は多々ありますが、私は父親と一緒に活動出来なかったのが、今泉さん親子が羨ましく思います。今月は「会員増強」月間です。2代目3代目も含めて声を掛け素晴らしい物語が生まれて欲しいと切に願います。

東大阪東ロータリークラブ

HP : <http://www.higashiosaka-eastrc.jp>

会長: 城戸 総一郎
幹事: 井戸田 精一
会報資料担当: 井上 家昌

創立: 昭和40(1965)年3月4日 例会場: ホテルセイリュウ 例会: 毎週木曜日 12:30～
事務局: 〒579-8012 東大阪市上石切町1-11-12 ホテルセイリュウ302号室
TEL072-985-0189 FAX072-985-0577 E-mail:higashiohrc@air.ocn.ne.jp

《これからの予定》

- 【1】 本日例会後、8月度定例理事会
 - 【2】 8/4(金)IM第4組第1回会長・幹事会(金輪会)
(城戸会長、井戸田幹事出席)
 - 【3】 8/5(土)クラブ職業奉仕委員長会議
(中西職業奉仕委員長出席)
 - 【4】 8/8(火)衛星クラブ例会 19:00~於:事務局
 - 【5】 8/9(水)第1回地区大会実行委員会 16:00~
於:2Fゲストサロン
 - 【6】 8/10(木)夏季休会
 - 【7】 8/17(木)例会後、決算・予算報告会
- 《連絡事項》

- 【1】 本日例会後、4F楓の間にて8月度定例理事会を開催いたします。理事の方はご出席よろしくお願い致します。
- 【2】 8/10(木)は公休で例会はお休みです。
- 【3】 事務局の業務は、8/10(木)~8/14(月)まで休みとなりますので、よろしくお願い致します。



大阪西南RC太田直前会長と

ロータリーの友 2023年8月号推奨記事から抜粋
「ロータリーの友」北井雄大地区代表委員

広報委員会
広報・雑誌担当 北川 忠嗣

【横組記事】
8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

- P4~5 [RI会長メッセージ]
・メンタルヘルスケアに焦点を当て、「思いやりの心」で行動しようと提言されています。
- P6 [ロータリーとは]
・ロータリーの誕生とその成長
1905年2月23日、世界で最初のシカゴロータリークラブ誕生
現在では全世界の国と地域のクラブ数は37,075クラブ
- ・日本のロータリー
1920年10月20日、日本で最初の東京ロータリークラブ創立
現在では日本全体でのクラブ数は2,216クラブ

- P7~15 [特集 会員増強・新クラブ結成推進月間]
ロータリーは生涯の友を見つけることができる場であるという事例をいくつか紹介しています。
- P16~21 [メルボルン国際大会レポート]
・開会式の様子
・一年を振り返って 2022-23年度RI会長 ジェニファー・ジョーンズの大きな夢が語られ、イマジンされています。
・第2・3本会議の様子
今大会のテーマは「Imagine What's Next」。希望、夢、変化、そして未来にフォーカスを当てたスピーチが行われました。
- ・閉会式の様子
・分科会と友愛の家の様子
・次年度会長として 2023-24年度RI会長 ゴードンR.マッキナリー
新しいロータリー年度のテーマの背景が語られています。
- P22~23 [ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識]
日本独自のロータリー米山奨学金制度について、思いやプログラムが詳しく説明されています。
- P24~25 [People of action around the globe (世界中で活躍する「世界を変える行動人」) 世界中のロータリアンの活動が紹介されています。(5件)]
- P26~27 [2023-24年度RI理事会メンバー紹介]
日本の佐藤芳郎理事(岡山南RC)も紹介されています。
- P28 [2023-24年度国際ロータリーおよびロータリー財団国内委員紹介]
- P29~30 [2023-24年度日本国内・各種委員会委員紹介]
- P31~36 [ロータリーアットワーク]
高槻西RC「座禅にお茶、日本の文化を体験」が紹介されています。
他に13RCの活動が紹介されています。

- 【縦組記事】
- P4~8 [SPEECH]
2022年3月19日国際ロータリー第2530地区県北第一分区IM
株式会社つろぎ宿 代表取締役社長 深田 智之氏
語り合い次につなげる
・企業理念を貫き通すには「志」と「収益」のバランスが大切
・残ったこの命、どう生かすか
・地元でファンを創る 自らをブランド化する
- P9~12 [シリーズ この人訪ねて]
岡山西RC 藤原恵子さん
・専業主婦から5代目社長に 女性目線で改革続け22年
・夫の急死で社長に 社員の環境改善に力
・微生物を使い新事業

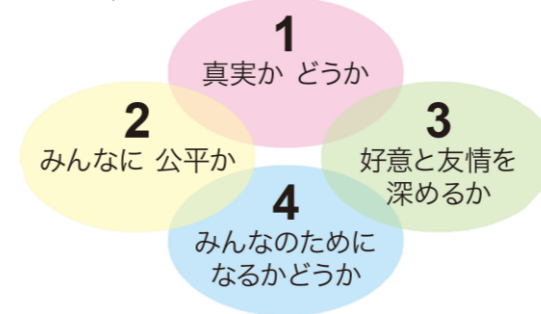
- P21 [卓話の泉]
クラブの会報、週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題、ミニ知識となるものを主に選んで要約、掲載しています。
今回は「阪神甲子園球場」

大橋ガバナーエレクト今月の予定
(代表幹事予定者:吉崎記)

- 8月 4日 地区諮問委員会・懇親会
- 8月 5日 米山世界大会『再会in関東』出席
- 8月 7日 第一回危機管理委員会
- 8月17日 青少年奉仕統括委員会
- 8月20日 RA会長・新人会(ガバナー公式訪問)
- 8月21日 第二回大橋年度幹事団会議、ガバナー補佐エレクト会議
- 8月22日 地区財務委員会
- 8月26日 青少年奉仕合同委員長会議
- 8月30日 第7回大阪・関西万博実行委員会
- 8月30日 第1回地区研修委員会

(ひとこと)
ガバナーエレクト年度がはじまり、にわかになんか色々忙しくなってきました。
普通の予定だけでも忙しいのに、様々なイレギュラな事態が起こり、その対応に追われています。
9月には国内で行われるガバナーエレクト研修があり、いよいよRIからの情報も流れてきます。
地区大会に向けての打ち合わせが始まりますが、東大阪東ここにありと思ってもらえるものになればと思います。

4つのテスト



(7/27)の出席者数:29名(2)

ビジター1名:大阪西南RC 太田 敏一 様

7/27 出席率:70.73%

※()内数字は出席免除会員の出席者数
会員:49名(免除10名)

	7/6	7/13	7/20
HC出席	30(0)名	27(0)名	29(2)名
MU出席	2(0)名	6(0)名	5(0)名
修正出席率	80.00%	82.50%	82.93%